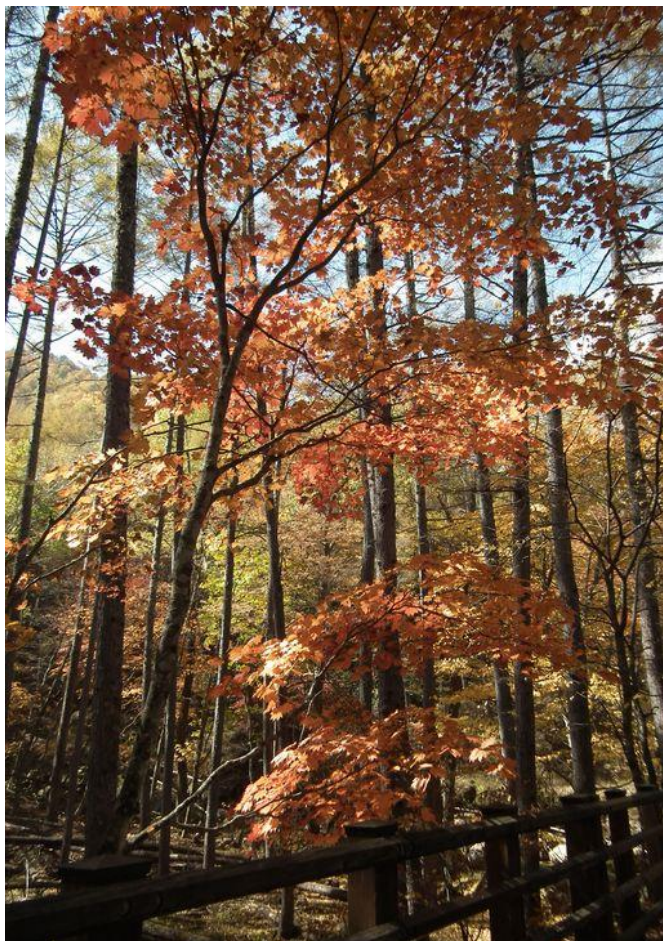


## 十文字峠～甲武信岳

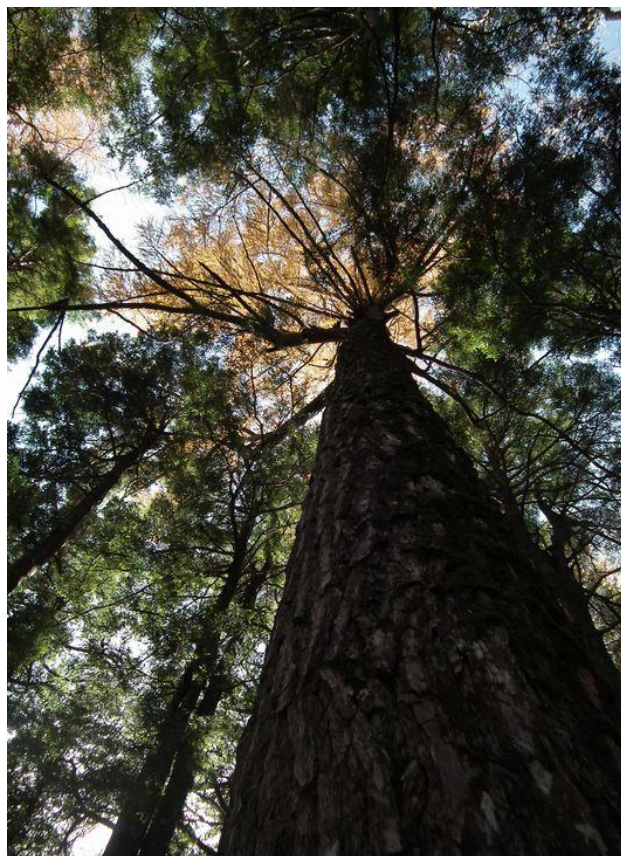
山行日：10月20日（火）～21日（水）

記：イガ

コース：①**20日** 毛木平 11:25…ランチ 12:18/30…十文字峠 13:24…十文字山 13:44/50…十文字小屋 14:00（宿泊）②**21日** 十文字小屋 6:00…大山 6:50/7:00…武州白岩山 7:30/40…尻岩 8:15…三宝山 9:15/28…真ノ沢分岐 9:49…甲武信岳 9:58/10:40…稜線源流分岐…千曲川源流 11:10/30…ナメ滝 12:14…大山祇神社 13:24…毛木平 13:45 同行者 1名



五里観音手前の橋

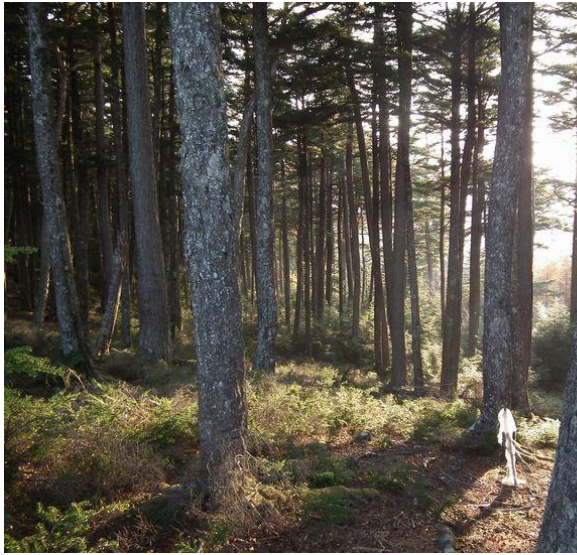


コメツガの巨木、樹高30mほどあると思われる

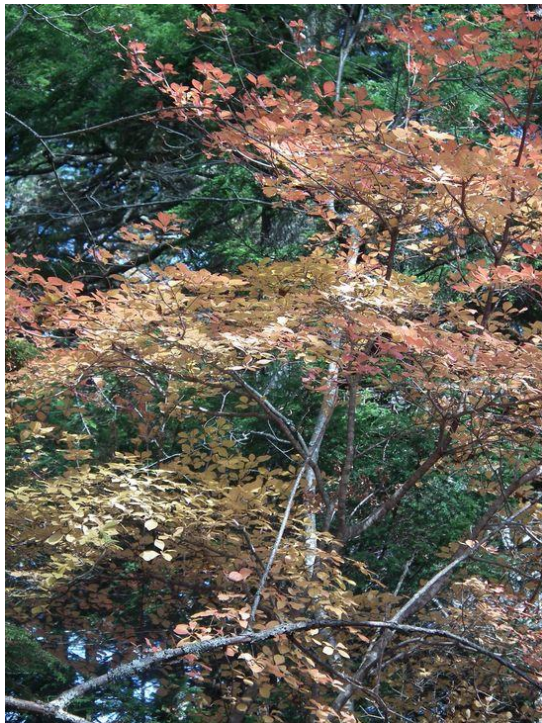


十文字峠から北へ向かう。10分ほどで十文字山到着、コメツガやシラベの巨木に囲まれ展望はない。三角点が寂しげ！





五里観音手前の橋を渡り峠へ向かって上る。



信州から秩父への道に置かれた五里観音



十文字峠への道、カラマツの紅葉が素晴らしい  
←十文字峠



懐かしい姿の山小屋、その昔には利用者を増やすためにこの場所に移されたという。  
甲武信小屋と同じような姿です。



←新装なったトイレ、夜間は電気がつき有難い。  
→炊事場  
山でとれたキノコが浮かんでいる。





小屋内部 ランプの明かりがともる



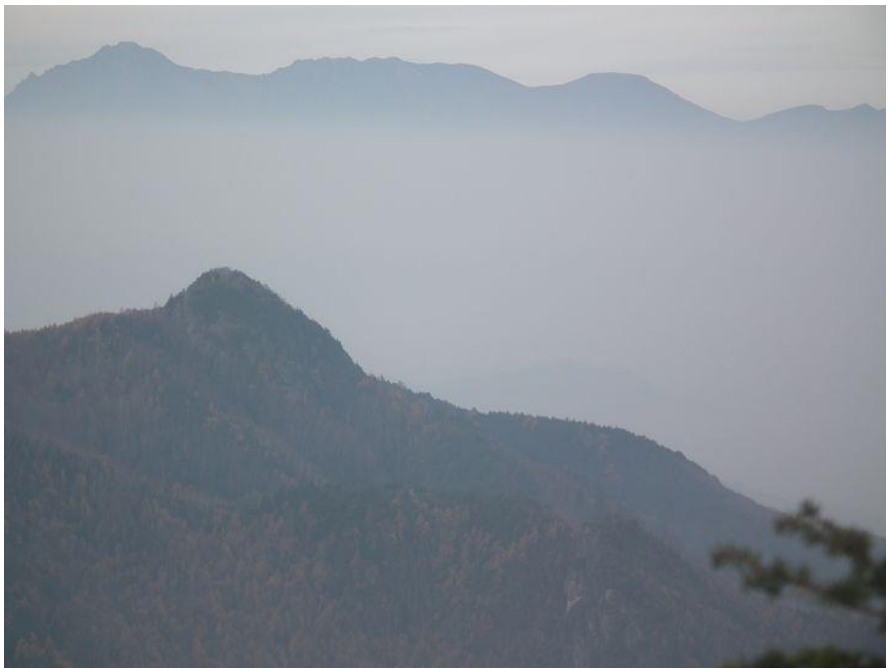
大山へ 木の根が露出した道がしばらく続く



2日目の朝 まずは大山へ



十文字峠から甲武信岳への道は、深い樹林帯となり、展望の得られる箇所は、大山、武州白岩岳、三宝山のみとなる。大山と武州白岩岳は岩の道となり、クサリや梯子のある道です。



大山よりハケ岳



武州白岩岳を回り込んで見上げる

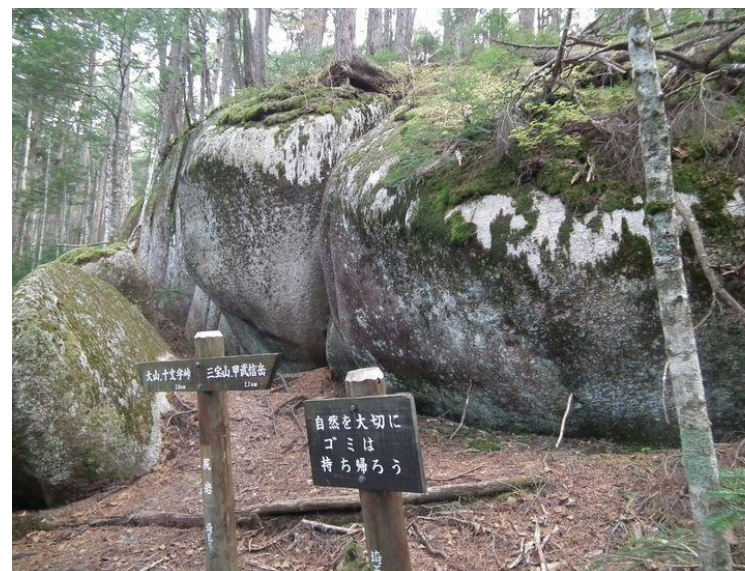


大山から見るこれから歩く稜線



武州白岩より見る三宝山

→尻岩と名のついた大きな岩、想像力の問題だが、そう見えなくもない！





破風方面

甲武信岳につくと同時に富士山は隠れてしまった。



五郎山への山なみと遠くハケ岳



三宝山の一等三角点



三宝山 近くには三宝岩がある。



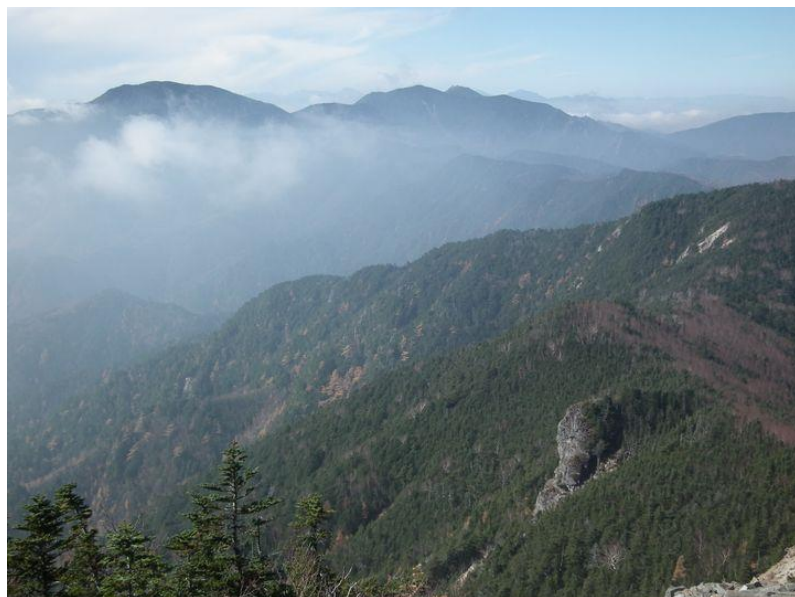
現在は利用されていない真ノ沢林道への道標（右奥の木に打ち付けてある）



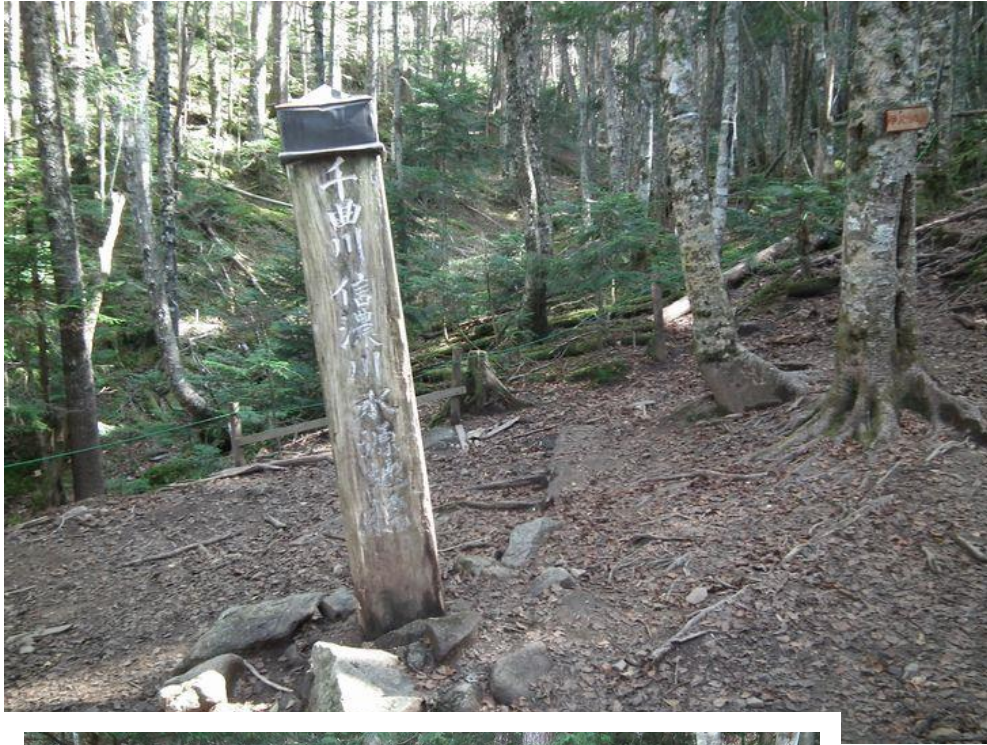
甲武信岳山頂標柱



甲武信岳の本人 2年ぶり5回目の山頂、これが最後かもしれない！

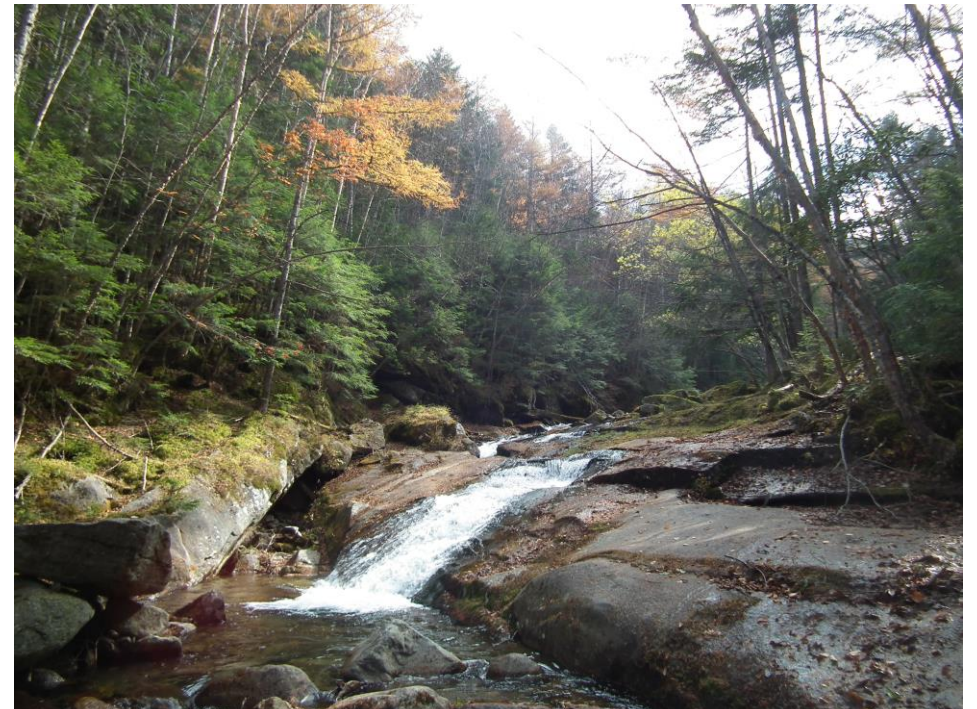
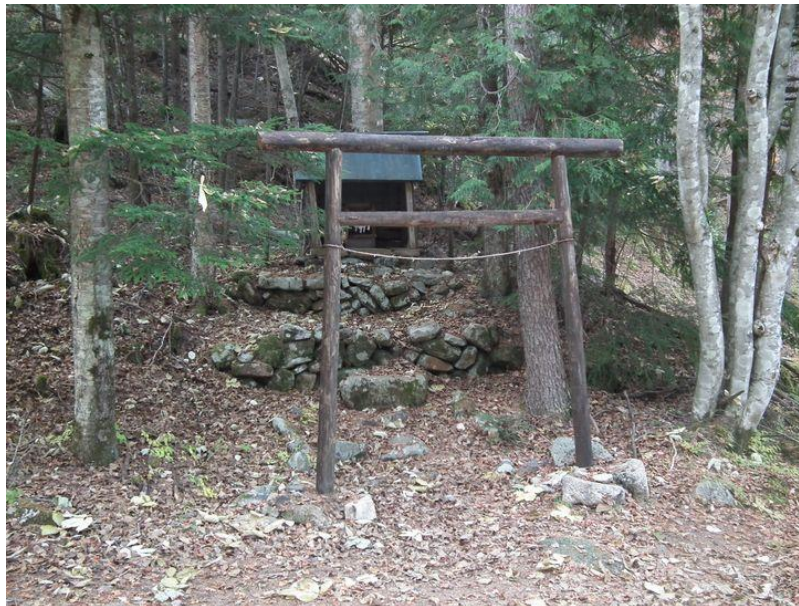


山頂から遠く金峰山（中央奥）と国師岳（左）左の谷は信州沢から東沢へ



下：源流道中間の  
ナメ滝  
まだしばらく流れ  
に沿って下りま  
す。

千曲川の源流で喉を潤す。  
左：その標柱







源流道をようやく終わりに近くなりました。  
カラマツの森が綺麗でした。



甲武信岳から見る三宝山 右手に見える岩が三宝岩です。  
40分の行程、標高は甲武信岳より8m高い。

今回辿った十文字峠からのルートは、脚の強い人であれば一日で周回することも可能ですが、私達は前日に毛木平を正午近くに出発、峠の小屋に宿泊、余裕をもって歩いたつもりですが、源流への行程はかなり長く感じました。  
昔ながらの佇まいの小屋では、小屋管理者や同宿の人達との会話で長い時間を楽しく過ごすことができました。